

# 平成30年度 横浜市立大学保健師助産師看護師 実習指導者講習会のご案内

近年の医療の高度化および専門分化に伴い、質の高い医療・看護を担える看護職がより一層求められています。特に、講義や演習の内容と実際の臨床現場で行われている医療・看護を結び付ける実習の場での直接的指導は重要な教育プロセスの一つであり、学生の学びを深めるためには実習指導者の指導力向上が必要不可欠です。

本学では、地域・行政等からの要請のもと学内外の協力体制を築き、保健師助産師看護師実習指導者講習会を実施しておりますので、多くの方にご参加いただきたく今年度講習会についてご案内させていただきます。

## 開講する講習会の概要(予定)

### 【日程】

平成30年8月から12月まで

### 【募集人数】

40名

### 【会場】

横浜市立大学福浦キャンパス 医学部看護学科(裏面MAP参照)

### 【受講資格】

次の(1)及び(2)の要件を満たす者

- (1) 神奈川県内の病院等に勤務し、所属長の推薦がある者
- (2) 保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、現在、病院等で実習指導を担当している者、又は今後担当する予定の者(実務経験年数は平成30年4月30日現在とする)

実習指導者の役割ってなんだろう？  
必要な知識や技術って？  
今までのやり方でいいのかな・・・？



横浜市立大学マスコット ヨッチー

開催内容詳細・お申し込みに関しては裏面へ

本学講習会の特長は次のページへ

# 横浜市立大学 実習指導者講習会の特長

## ポイント1 【受講しやすい講習会スケジュール】

本講習会は基本的に週2日～3日のスケジュールとなっており、病院や施設等の勤務との両立が可能な構成となっています。

また、各日の授業（e-learning 除く）も17時までには終了するよう時間割が組まれており、子育て等をされている方も無理なくご参加いただけます。



## ポイント2 【充実した講習会内容】

講習会内容は講義・演習・実習に分かれています。

・講義・演習では、教育の基礎について理解する「教育原理」などから、実習指導の方法を学ぶ「実習指導の実際」などがあります。学生が実際に授業を受けている場面にも入ることができるので、学生が学校でどのような指導を受けているかについても理解できます。

・実習では、学生が実習している場に実際に赴き、講義・演習での学びを展開します。



## ポイント3 【附属2病院と連携した実習】

横浜市立大学には附属病院が2か所あり、実習は当該2病院で行われています。実習受け入れ実績があり、教育体制が充実した環境で安心して実習を行うことができます（実習場所・日程をご自身で調整する必要はありません）。また、両病院の看護部と本学が連携して実習を行いますので、教育・現場での一貫した指導を受けることができます。



## ポイント4 【他の病院・施設を受講生との交流】

例年、神奈川県内の多くの病院・施設（延べ約40施設以上）から受講生が参加しており、ご自身が所属されている病院・施設以外の方々との交流も盛んにおこなわれています。

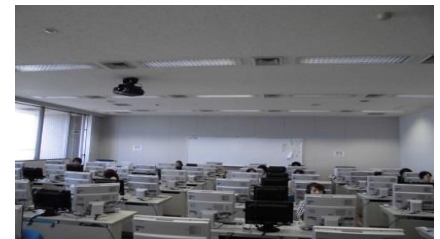
修了される頃には、講習会で学んだことをともに実践する心強い仲間ができていくことと思います。



## ポイント5 【効果的なe-learning授業】

本講座は一部の講義にe-learningを取り入れており、充実の講義内容をいつでもどこでも学べ、復習できます。

e-learning科目は、看護教員養成課程との単位互換が可能です。将来的に看護教育の道をお考えの方はぜひご活用ください。



## ポイント6 【充実した施設・設備】

講習会会場である本学福浦キャンパスには多くの蔵書をもつ医学情報センター（図書館）や情報処理室（パソコン室）があり、講習会期間中は受講生の皆さんもそうした施設の利用が可能です。

大学の充実した学習環境を整え、皆さんの参加をお待ちしています。



# 受講生の声

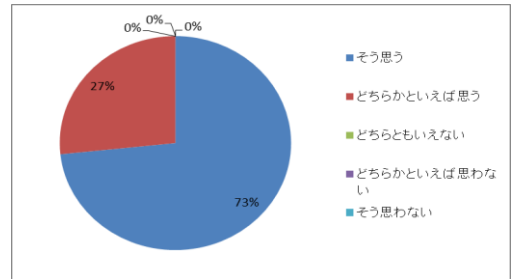
平成29年度講習会后アンケートより

本学の実習指導者講習会は、受講生の多くから高い評価を頂いています。

## Q1. 講義・演習は、効果的な学びにつながりましたか

「学生の立場、教員の立場を知ることで、今後私達がすべき行動が明確になったと感じました。」

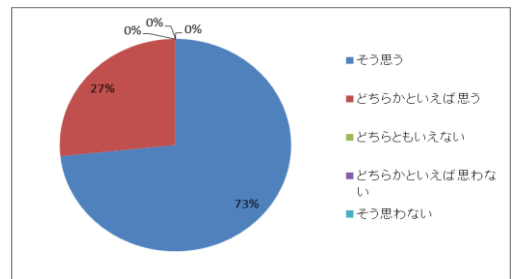
「講義・グループワーク・演習という流れで、周りの意見を聞いたり、グループでの意見をまとめる中で自らの学びを深めることができました。」



## Q2. 臨地実習は、効果的な学びにつながりましたか

「働いている中では、体験できないような学生の気持ちになることができました。」

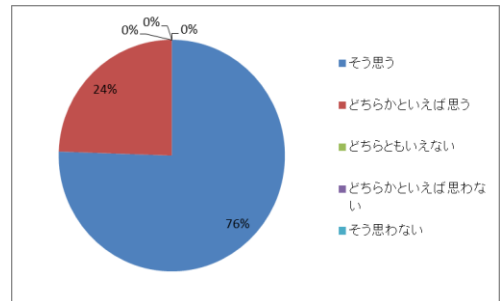
「自分の病棟以外の現場を見る事は、自部署の欠点だけでなく良い点を見つめ直すきっかけとなったと思います。」



## Q3. この講習会で、実習指導者の役割を認識できましたか

「実習指導者講習会前後での意識が変化して、役割を認識できました。」

「考える機会をたくさん与えられ、考える事を通して役割が何かを認識することができました。」

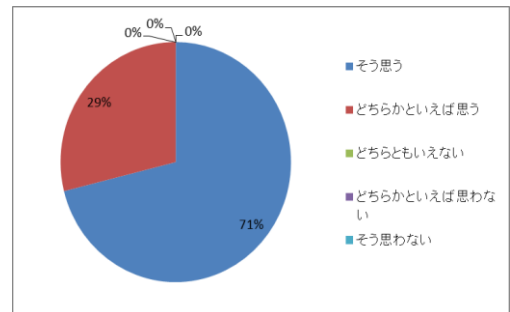


## Q4. 総合的に見て満足できる講習会でしたか

「他の病院の看護師さん達に多くの考えや経験を聞くことができ、学びが多く参加させていただき良かったです。」

「講習会に参加でき、他病院とのかかわりが出来横のつながりもできたと感じています。短い間でしたが、多くの学びを得られた時間となりました。」

「講義も内容も考えられており、無駄な時間だと思うことはほとんどなく過ごせたことは、講習会担当の先生方のおかげです。ありがとうございました。」





## 開催概要・お申し込みについて

### 【開催概要(予定)】

日程:平成30年8月～12月

受講料:36,800円

(eラーニング 16,800円分を含む)

※その他テキスト費用がかかる場合があります

募集人数:40名

会場:横浜市立大学福浦キャンパス

受講資格:次の(1)及び(2)の要件を満たす者

(1)神奈川県内の病院等に勤務し、所属長の推薦がある者

(2)保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、現在、病院等で実習指導を担当している者、又は今後担当する予定の者(実務経験年数は平成30年4月30日現在とする)

その他 :講習会修了者には修了証を交付します(全体の4/5以上出席が必要です)

申込方法 :受講申込書・推薦書・課題を郵送にて提出してください。  
詳しい募集要項、提出書類は横浜市立大学医学部看護学科のホームページ  
(<http://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/index.html>)を随時ご確認ください



### 問い合わせ先

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9

公立大学法人横浜市立大学

医学・病院統括部 福浦キャンパス学務・教務課 看護学担当

電話:045-787-2521

医学部看護学科HP <http://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/index.html>